

みんなのほくぶつかん みんなぱく

MINPAKU

“みんなぱく”ってどんなところ？

「みんなぱくバーチャルミュージアム」を公開しました

博物館機能をもった民族学の研究所、国立民族学博物館（みんなぱく）。その広い展示場では研究成果の一部を公開しています。民族学の展示とはどのようなものか、疑問に感じる方がいらっしゃるかもしれません。そこで役立つのが2017年12月に本館ホームページにて公開した「みんなぱくバーチャルミュージアム」です。2017年3月に全面改修を終えた本館展示場をパノラマムービーでくまなく撮影したもので、パソコンのモニター上で各展示場の様子をさまざまな角度から見ることのできる映像システムです。

「みんなぱくバーチャルミュージアム」にアクセスする

と、まずは展示場の入口、インフォメーション・ゾーンが映ります。床に表示される矢印をクリックすることで展示場内を進むことができます。さらに、バーチャル展示場では随所で電子ガイド（音声ガイド）も視聴可能です。現在は257点のコンテンツを公開しています。

みんなぱくに興味をもたれた方、校外学習先を検討されている学校の先生方はぜひ「みんなぱくバーチャルミュージアム」をお試しください。多様な文化のあり方に心惹かれることでしょう。美しい色彩とおもしろい造形、迫力のある実物を見に、ぜひ本館へお越しください。

「みんなぱくバーチャルミュージアム」 <http://www.minpaku.ac.jp/museum/showcase/movie>



床に表示される矢印をクリックすることで展示場内を進むことができます。また、見たい方角へ視点を動かしたり、より近くから見たい資料にズームインするボタンもあります。画面左上に表示される地図上の展示場名やポイントをクリックすると、その場所へ移動することもできます。